ご回覧							

ハロートレーニング
急がば学べ

2023

能力開発セミナーガイド

～ものづくり企業の「人材育成」をお手伝いします!!～

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛媛支部
ポリテクセンター愛媛
（愛媛職業能力開発促進センター）

〒791-8044 松山市西垣生町2184 電話 089-972-0329
[URL] https://www3.jeed.go.jp/ehime/poly/

ポリテク愛媛 在職者訓練 検索

能力開発セミナーのご案内

～ものづくりは人づくりから～
企業の人材育成をお手伝いします

企業等の在職者の方々を対象に、技能・技術の習得・向上を目的に“ものづくり分野”を主とした『能力開発セミナー』を実施しています。

能力開発セミナーは、働きながら学びやすいように、訓練期間は２日～５日程度と比較的短期の日程で設定しています。

是非、貴社の人材育成（能力開発やスキルアップ等）に能力開発セミナーをご活用ください。

「ハロートレーニング～急がば学べ～」は、公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズです。

目　　次

- 施設所在地のご案内…… 2
- セミナーコース一覧…… 3
- コースマップ…… 5
- セミナーコース内容

機械系
- 機械設計 …… 9
- 機械加工 …… 11
- 金属加工 / 成形加工…… 14
- 測定・検査 …… 16
- 生産設備保全 …… 17

電気・電子系
- 制御システム設計 …… 18
- 通信設備・通信システム設計 …… 21
- 電力・電気・通信設備工事 …… 22

居住系
- 建築計画 / 建築意匠設計…… 22
- 木材加工 / 建築部材加工…… 24
- 建築施工 …… 25
- 建築設備工事 …… 26

〈その他〉
- 受講された皆様の声 …… 27
- よくあるご質問 …… 28
- 高度ポリテクセンターのご案内…… 29
- オーダーメイドセミナーのご案内…… 30
- 施設利用サービスのご案内…… 31
- 講師派遣サービスのご案内…… 31
- 人材開発支援助成金のご案内…… 31
- 生産性向上支援訓練のご案内…… 32
- 受講のお申込みから実施までの流れ…… 33
- 能力開発セミナー受講申込書 …… 34

施設所在地のご案内（徳島、香川、愛媛、高知）

③ 四国職業能力開発大学校

〒763-0093
香川県丸亀市郡家町3202
（援助計画課）
TEL　0877-24-6298
FAX　0877-24-6291
https://www3.jeed.go.jp/kagawa/college/

② ポリテクセンター香川

（香川職業能力開発促進センター）
〒761-8063
香川県高松市花ノ宮町2-4-3
（訓練課）
TEL　087-867-6716
FAX　087-867-6856
https://www3.jeed.go.jp/kagawa/poly/

④ ポリテクセンター愛媛

（愛媛職業能力開発促進センター）
〒791-8044
愛媛県松山市西垣生町2184
（訓練課）
TEL　089-972-0329
FAX　089-972-0959
https://www3.jeed.go.jp/ehime/poly/

① ポリテクセンター徳島

（徳島職業能力開発促進センター）
〒770-0942
徳島県徳島市昭和町8-27-20
（訓練課）
TEL　088-654-5102
FAX　088-654-5103
https://www3.jeed.go.jp/tokushima/poly/

⑤ ポリテクセンター高知

（高知職業能力開発促進センター）
〒781-8010
高知県高知市桟橋通4-15-68
（訓練課）
TEL　088-832-0447
FAX　088-831-3008
https://www3.jeed.go.jp/kochi/poly/

⑥ 高知職業能力開発短期大学校

〒781-5232
高知県香南市野市町西野1595-1
（学務援助課）
TEL　0887-56-4100
FAX　0887-56-4130
https://www3.jeed.go.jp/kochi/college/

四国ブロック内の各施設において、能力開発セミナーを実施しています。

セミナーコース一覧

※受講料は税込みです。

New … 新規コース　DX … デジタルトランスフォーメーションにつながるデジタル技術に対応したコース

【機械系】

①機械設計

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
切削加工を考慮した機械設計製図	4/5(水),6(木)	4M171	13,000	10	9
	1/18(木),19(金)	4M172	13,000	10	9
2次元CADによる機械製図技術	4/7(金),10(月)	4M091	10,000	10	9
	8/24(木),25(金)	4M092	10,000	10	9
3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	5/11(木),12(金)	4M121	12,000	10	9
	8/31(木),9/1(金)	4M122	12,000	10	9
3次元CADを活用したアセンブリ技術 DX	6/22(木),23(金)	4M181	14,000	10	10
	10/26(木),27(金)	4M182	14,000	10	10
機械設備設計のための総合力学	3/12(火),13(水),14(木)	X260A	32,000	12	10
治具設計の勘どころ	9/12(火),13(水)	X269A	25,000	12	10
設計者CAEを活用した構造解析 DX	3/7(木),8(金)	C428A	25,000	12	11
設計者CAEを活用した流体･熱流体解析 DX	11/7(火),8(水)	C423A	30,000	12	11

②機械加工

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
旋削加工の理論と実際	4/13(木),14(金)	4M031	11,000	10	11
	9/21(木),22(金)	4M032	11,000	10	11
旋盤加工技術	4/17(月),18(火)	4M351	13,000	10	12
	11/21(火),22(水)	4M352	13,000	10	12
フライス加工の理論と実際	4/25(火),26(水)	4M041	12,000	8	12
	9/28(木),29(金)	4M042	12,000	8	12
フライス盤加工技術	4/27(木),28(金)	4M371	14,500	8	12
	12/4(月),5(火)	4M372	14,500	8	12
NC旋盤プログラミング技術	5/18(木),19(金)	4M051	9,000	10	13
	10/19(木),20(金)	4M052	9,000	10	13
マシニングセンタプログラミング技術	6/1(木),2(金)	4M081	9,500	10	13
	11/1(水),2(木)	4M082	9,500	10	13
NC旋盤加工技術	6/28(水),29(木),30(金)	4M391	15,000	10	13
	12/6(水),7(木),8(金)	4M392	15,000	10	13
マシニングセンタ加工技術	7/5(水),6(木),7(金)	4M401	15,500	10	14
	2/7(水),8(木),9(金)	4M402	15,500	10	14
精密平面研削加工技術	1/30(火),31(水),2/1(木)	4M411	23,000	8	14

③金属加工 / 成形加工

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
被覆アーク溶接技能クリニック	7/13(木),14(金)	4M511	20,000	5	14
ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	7/27(木),28(金)	4M531	26,000	5	15
	1/18(木),19(金)	4M532	26,000	5	15
半自動アーク溶接技能クリニック	1/11(木),12(金)	4M521	23,000	5	15
アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	1/25(木),26(金)	4M541	26,000	5	15

④測定・検査

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
精密測定技術(実践測定編)	4/11(火),12(水)	4M301	9,500	10	16
	11/9(木),10(金)	4M302	9,500	10	16
精密形状測定技術	4/19(水),24(月)	4M311	11,000	10	16
超音波探傷技術による欠陥評価	4/19(水),20(木)	4M561	22,000	6	16
	10/18(水),19(木)	4M562	22,000	6	16
精密測定技術(ばらつきの原因と対策)	6/15(木),16(金)	4M011	10,000	10	17
	11/30(木),12/1(金)	4M012	10,000	10	17

⑤生産設備保全

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
生産現場の機械保全技術(実務編)	11/13(月),14(火)	4M141	21,000	10	17
生産現場の機械保全技術(事例･解決編)	1/22(月),23(火),24(水)	4M131	24,500	10	17

【電気・電子系】

①制御システム設計

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
有接点シーケンス制御の実践技術	4/24(月),25(火)	4D151	9,000	10	18
	6/5(月),6(火)	4D152	9,000	10	18
	7/18(火),19(水)	4D153	9,000	10	18
	12/5(火),6(水)	4D154	9,000	10	18
シーケンス制御による電動機制御技術	6/7(水),8(木)	4D011	9,000	10	18
	12/7(木),8(金)	4D012	9,000	10	18
PLC制御の回路技術	5/9(火),10(水)	4D051	11,000	10	19
	6/22(木),23(金)	4D052	11,000	10	19
	7/20(木),21(金)	4D053	11,000	10	19
	12/21(木),22(金)	4D054	11,000	10	19
PLC制御の応用技術	5/11(木),12(金)	4D201	11,000	10	19
	6/26(月),27(火)	4D202	11,000	10	19
	7/24(月),25(火)	4D203	11,000	10	19
	1/15(月),16(火)	4D204	11,000	10	19
PLCによるタッチパネル活用技術	6/29(木),30(金)	4D161	11,000	10	20
	7/27(木),28(金)	4D162	11,000	10	20
	1/18(木),19(金)	4D163	11,000	10	20
オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術(Java言語文法編)	10/3(火),4(水)	4D091	11,000	10	20
オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術(Java言語実践編)	10/5(木),6(金)	4D101	8,000	10	20
Javaによる組込みシステムのサーバサイドプログラム開発 DX	10/23(月),24(火),25(水)	4D121	11,500	10	21
オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術(Python文法編)	11/1(水),2(木)	4D111	11,000	10	21

②通信設備・通信システム設計

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
製造現場におけるLAN活用技術 DX	5/18(木),19(金)	4D261	10,500	10	21
	9/21(木),22(金)	4D262	10,500	10	21
無線LANを用いたデータ伝送技術 DX	9/26(火),27(水)	4D271	8,000	10	22

③電力・電気・通信設備工事

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
VLAN間ルーティング技術 DX	11/21(火),22(水)	4D211	8,000	10	22

【居住系】

①建築計画 / 建築意匠設計

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
インテリアパース作成実践技術	10/3(火),4(水)	4H191	8,000	10	22
エクステリアパース作成実践技術	10/25(水),26(木)	4H201	8,000	10	23
実践建築設計2次元CAD技術(平面図編)	5/22(月),23(火)	4H011	7,500	10	23
	11/14(火),15(水)	4H012	7,500	10	23
	1/13(土),14(日)	4H013	10,000	10	23
実践建築設計2次元CAD技術(立面図、断面図編)	5/24(水),25(木)	4H021	7,500	10	23
	11/16(木),17(金)	4H022	7,500	10	23
実践建築設計3次元CAD技術(設計図面とプレゼンテーション編)	4/19(水),20(木)	4H131	7,500	10	24
	10/19(木),20(金)	4H132	7,500	10	24
	1/27(土),28(日)	4H133	10,000	10	24
実践建築設計3次元CAD技術(天空率編)	5/17(水),18(木)	4H151	7,500	10	24
	11/21(火),22(水)	4H152	7,500	10	24

②木材加工／建築部材加工

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
木造階段の施工技術	9/30(土),10/7(土),14(土)	4H221	22,000	10	24
木材加工技術における問題解決法と品質の向上	8/19(土),26(土),9/2(土)	4H211	21,000	10	25

③建築施工

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
木造住宅における耐震補強工事実践技術(古民家(伝統構法)の改修編)	8/23(水),24(木)	4H271	8,000	10	25
コンクリート型枠施工の実践技術	6/6(火),7(水)	4H251	15,000	10	25

④建築設備工事

コース名	日　程	コース番号	受講料	定 員	詳細頁
冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	4/26(水),27(木)	4H511	7,000	10	26
	2/10(土),17(土)	4H512	9,000	10	26
トラブル事例から学ぶ各種管の加工･接合技術 New	5/23(火),24(水)	4H521	8,000	10	26
	1/20(土),27(土)	4H522	10,000	10	26
自動火災報知設備工事の施工･保守技術	9/13(水),14(木)	4H531	9,000	10	26

コースマップ

■ 機械系／機械設計・製図分野

■：2023年度開講コース
□：オーダーセミナー対応コース
（30ページ参照）

★設計者に必要な知識

- 機械設備設計のための総合力学 ◉X260A（P10）
- 切削加工を考慮した機械設計製図 ◉4M171・172（P9）
- 生産現場の機械保全技術（実務編） ◉4M141（P17）

★設計支援ツールの活用

- 3次元CADを活用したソリッドモデリング技術 ◉4M121・122（P9）
- 3次元CADを活用したアセンブリ技術 ◉4M181・182（P10）
- 2次元CADによる機械製図技術 ◉4M091・092（P9）

→

- 治具設計の勘どころ ◉X269A（P10）
- 3次元CADを活用したサーフェスモデリング技術
- 設計者CAEを活用した構造解析 ◉C428A（P11）
- 設計者CAEを活用した流体・熱流体解析 ◉C423A（P11）
- 設計者CAEを活用した機構解析 ◉C426A

→ 設計・製図分野に関連する総合的内容に対応

■ 機械系／機械加工分野

■：2023年度開講コース
□：オーダーセミナー対応コース
（30ページ参照）

★旋盤加工技術

- 旋盤加工技術 ◉4M351・352（P12）
- 旋削加工の理論と実際 ◉4M031・032（P11）
- 旋盤加工応用技術

★フライス盤加工技術

- フライス盤加工技術 ◉4M371・372（P12）
- フライス加工の理論と実際 ◉4M041・042（P12）
- フライス盤加工応用技術

精密平面研削加工技術 ◉4M411（P14）

→

★旋盤加工技術

- NC旋盤プログラミング技術 ◉4M051・052（P13）
- NC旋盤加工技術 ◉4M391・392（P13）

切削加工の理論と実際

★MC加工技術

- マシニングセンタプログラミング技術 ◉4M081・082（P13）
- マシニングセンタ加工技術 ◉4M401・402（P14）

→

- 難削材の切削加工技術
- ターニングセンタ複合加工技術

機械加工分野に関連する総合的内容に対応

表示説明

→ の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。
□ の中の名称はセミナーコース名となっています。
◉ は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

■ 機械系／計測・測定分野

■：2023年度開講コース
□：オーダーセミナー対応コース
（30ページ参照）

★長さ測定技術

精密測定技術（実践測定編）
◉4M301・302（P16）

精密測定技術
（ばらつきの原因と対策）
◉4M011・012（P17）

★形状関係測定技術

精密形状測定技術
◉4M311（P16）

★非破壊検査技術

超音波探傷技術による欠陥評価
◉4M561・562（P16）

幾何公差の解釈と
測定技術

計測・測定分野に
関連する
総合的内容に対応

■ 機械系／生産設備・機械保全分野

■：2023年度開講コース

★機械保全技術

生産現場の機械保全技術
（実務編）
◉4M141（P17）

生産現場の機械保全技術
（事例・解決編）
◉4M131（P17）

生産設備・機械保全
分野に関連する
総合的内容に対応

- ■機械設計・製図 分野
- ■機械加工 分野
- ■計測・測定 分野
- ■溶接・金属加工 分野

■ 機械系／溶接・金属加工分野

■：2023年度開講コース

★各種溶接技術

被覆アーク溶接技能クリニック
◉4M511（P14）

半自動アーク溶接技能クリニック
◉4M521（P15）

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック
◉4M531・532（P15）

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック
◉4M541（P15）

★非破壊検査技術

超音波探傷技術による欠陥評価
◉4M561・562（P16）

表 示 説 明

→ の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。
□ の中の名称はセミナーコース名となっています。
◉ は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

■ 電気・電子系／シーケンス制御分野

□：2023年度開講コース

- 有接点シーケンス制御の実践技術 ◉4D151～154（P18）
  - → PLC制御の回路技術 ◉4D051～054（P19）
    - → PLC制御の応用技術 ◉4D201～204（P19）
    - → PLCによるタッチパネル活用技術 ◉4D161～163（P20）
  - → シーケンス制御による電動機制御技術 ◉4D011・012（P18）

■ 電気・電子系／マイコン制御分野

□：2023年度開講コース

- オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Java言語文法編） ◉4D091（P20）
  - → オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Java言語実践編） ◉4D101（P20）
    - → Javaによる組込みシステムのサーバサイドプログラム開発 ◉4D121（P21）
- オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Python文法編） ◉4D111（P21）

■ 電気・電子系／通信設備分野

□：2023年度開講コース

- 製造現場におけるLAN活用技術 ◉4D261・262（P21）
  - → VLAN間ルーティング技術 ◉4D211（P22）
  - → 無線LANを用いたデータ伝送技術 ◉4D271（P22）

表示説明

→ の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。
□ の中の名称はセミナーコース名となっています。
◉ は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

■ 居住系／建築計画／建築設計

□：2023年度開講コース

実践建築設計
2次元CAD技術
（平面図編）（Jw_cad）
◉4H011・012（P23）

→

実践建築設計
2次元CAD技術
（立体面、断面図編）
◉4H021・022（P23）

インテリア
パース作成
実践技術
◉4H191（P22）

→

エクステリア
パース作成
実践技術
◉4H201（P23）

実践建築設計2次元CAD技術
（平面図編）（AutoCAD）
◉4H013（P23）

実践建築設計3次元CAD技術
（設計図面とプレゼンテーション編）
◉4H131～133（P24）

→

実践建築設計3次元CAD技術
（天空率編）
◉4H151・152（P24）

■ 居住系／木材・型枠加工／建築施工

□：2023年度開講コース

木材加工技術における
問題解決法と品質の向上
◉4H211（P25）

→

木造階段の施工技術
◉4H221（P24）

コンクリート型枠施工の実践技術
◉4H251（P25）

木造住宅における耐震補強工事実践技術（古民家（伝統構法）の改修編）
◉4H271（P25）

■ 設備系

□：2023年度開講コース

NEW
トラブル事例から学ぶ
各種管の加工・接合技術
◉4H161（P26）

冷媒配管の施工と
空調機器据付け技術
◉4H511・4H512（P26）

自動火災報知設備
工事の施工・保守技術
◉4H531（P26）

表 示 説 明

→ の印のあるところは、この順序で受講されることをお勧めします。
□ の中の名称はセミナーコース名となっています。
◉ は、コース番号と詳細の掲載ページ番号となっています。

セミナーコース内容

【機械系】

機械設計

実施場所	ポリテクセンター愛媛

切削加工を考慮した機械設計製図

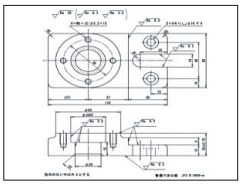
定　　員	10名
受 講 料	13,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M171	4/5(水),6(木) [2日間]	各日9:00～16:00
4M172	1/18(木),19(金) [2日間]	

訓練内容

実際に工作機械等を使用し、加工法・測定・表面性状に関する理解を深め、機械図面で必要になる表現方法や記号などを適切に付加できるようにし、設計業務や加工業務を円滑に遂行できる能力を習得します。

1. 機械製図概要　　3. 加工を意識した設計製図
2. 製図と図面　　4. 表面性状の理解と製図



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	表面粗さ測定機、真円度測定機、汎用旋盤、フライス盤	持 参 品	筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

2次元CADによる機械製図技術

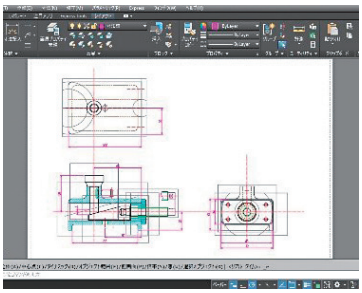
定　　員	10名
受 講 料	10,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M091	4/7(金),10(月) [2日間]	各日9:00～16:00
4M092	8/24(木),25(金) [2日間]	

訓練内容

機械設計・機械製図での２次元 CAD の正しい使用方法を汎用的なソフトウェアで学んでいきます。思考履歴を残しながら図形を作成することや、座標系を利用する作図、縮尺の図形作成など、２次元 CAD の環境構築や効果的かつ効率的な使用方法を習得します。

1. 作図コマンド及び編集コマンドの正しい使用方法の確認
2. 作図手順（基準部分からの作図）
3. 設計変更に対応する図面データの作成
4. 機械図面作成の効率化
5. 総合課題実習



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	２次元 CAD（AutoCAD2019）	持 参 品	筆記用具

実施場所	ポリテクセンター愛媛

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

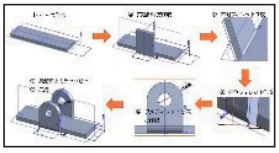
定　　員	10名
受 講 料	12,000円/名

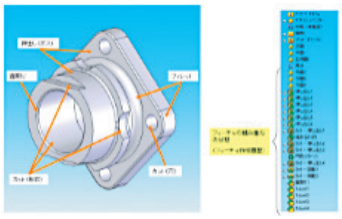
コース番号	日　程	実施時間
4M121	5/11(木),12(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4M122	8/31(木),9/1(金) [2日間]	

訓練内容

製品設計業務における効率化・最適化（改善）に向けた「製品（部品）機能＝フィーチャー」と捉えた開発・設計への３次元 CAD 活用方法を様々なモデリング手法とともに習得していきます。

1. ３次元 CAD 概要
2. 拘束条件・親子関係・基準について
3. 設計を意識したモデリング方法
4. 類似品設計の効率化





対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	３次元 CAD（SolidWorks2018）	持 参 品	筆記用具
備　　考	4M181・4M182 コースとのセット受講をお勧めします。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

DX 対応コース

3次元CADを活用したアセンブリ技術

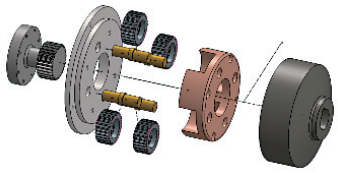
定　員	10名
受 講 料	14,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M181	6/22(木),23(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4M182	10/26(木),27(金) [2日間]	

訓練内容

アセンブリの概要を正しく理解し、組立状態の検証や組み立てをしながらの部品データの構築(トップダウン方法)などについて学んでいきます。
また、図面データでの組立チェックなどの作業をしていきます。

1. 設計について
2. アセンブリ方法
3. 検証ツールとアセンブリ
4. 検証作業



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	3 次元 CAD（SolidWorks2018）	持 参 品	筆記用具
備　　考	4M121・4M122 コースとのセット受講をお勧めします。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

機械設備設計のための総合力学

定　員	12名
受 講 料	32,000円/名

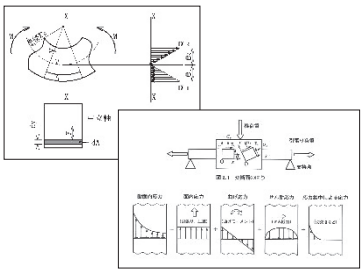
コース番号	日　程	実施時間
X260A	3/12(火),13(水),14(木) [3日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

機械設計者に必要な機械力学及び材料力学を学びます。機械設計や治具設計による高付加価値をめざして、機械の力学や材料の強度設計、また機械要素設計などの詳細設計に必要な力学全般を学習します。

1. 強度計算の重要性　　3. 材料の静的強度計算
2. 機械の力学　　4. 機械要素の強度計算

※高度ポリテクセンターのセミナーです。
(実施会場：ポリテクセンター愛媛)
※講師：牧野機械設計事務所　代表　牧野雅和（予定）



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器		持 参 品	筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

治具設計の勘どころ

定　員	12名
受 講 料	25,000円/名

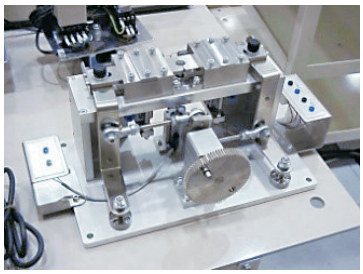
コース番号	日　程	実施時間
X269A	9/12(火),13日(水) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

治具設計における設計作業の技能高度化をめざして、設計時の問題点（ワークの位置決め箇所・クランプ位置・クランプ力・治具の扱い及び作業性・材料・精度・コストなど）の回避方法を含め、組付け治具における設計手法とポイントを習得します。

1. 組付け治具総論　　3. 組付け治具設計実習
2. 組付け治具設計の要点

※高度ポリテクセンターのセミナーです。
(実施会場：ポリテクセンター愛媛)
※講師：牧野機械設計事務所　代表　牧野雅和（予定）



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	メカニズムモデル	持 参 品	筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

DX 対応コース

設計者 CAE を活用した構造解析

定　員	12名
受 講 料	25,000円/名

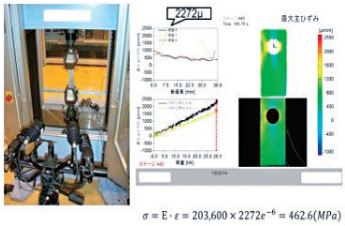
コース番号	日　程	実施時間
C428A	3/7(木),8(金) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

設計業務における要求仕様に対する評価技術の高度化をめざして、機械構造における設計品質の向上に有用な３次元 CAD/CAE システムを使用し、固有値・座屈・強度・剛性などの構造解析の長所・短所を理解し、さらに解析結果の評価方法を習得します。

1. 設計と構造解析概論
2. 有限要素メッシュと精度
3. モデル化
4. 各種物理現象
5. ソルバ
6. 課題実習
7. 解析事例及びモデリング評価
8. 総合実習
9. 総括及び評価

※高度ポリテクセンターのセミナーです。(実施会場：ポリテクセンター愛媛)
※講師：高度ポリテクセンター講師



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	３次元 CAD/CAE システム（SolidWorks2018）	持 参 品	筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

DX 対応コース

設計者 CAE を活用した流体・熱流体解析

定　員	12名
受 講 料	30,000円/名

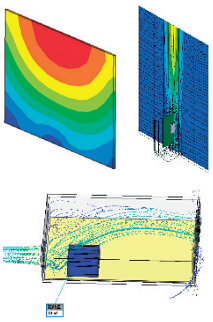
コース番号	日　程	実施時間
C423A	11/7(火),8(水) [2日間]	各日9:00～17:00

訓練内容

小型・高精度化する製品開発の生産向上をめざして、熱設計の適正化・最適化（改善）に向けて、流体、伝熱、対流及び輻射を含めた熱流体の理論と有限要素法の特徴を理解し、モデル化、境界条件設定、メッシュ分割による解析結果の違いについて知り、実習をとおして熱設計の活用、結果の評価法などを習得します。

1. 流体力学概要
2. 流体解析概要
3. 流体解析演習
4. 熱解析概要
5. 熱流体解析演習

※高度ポリテクセンターのセミナーです。
(実施会場：ポリテクセンター愛媛)



対 象 者	機械設計・製品設計に従事する方		
主な使用機器	３次元 CAD/CAE システム（SolidWorks2018）	持 参 品	筆記用具、関数電卓

機械加工

実施場所	ポリテクセンター愛媛

旋削加工の理論と実際

定　員	10名
受 講 料	11,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M031	4/13(木),14(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4M032	9/21(木),22(金) [2日間]	

訓練内容

旋削加工の理論を理解し、適切な加工条件の設定が行える能力を習得していきます。旋削加工における理論と実際の相違点など、実習をとおして理解し、問題解決ができるようにしていきます。

1. 旋削加工概論
2. 切削加工３条件
3. 工具材質と被削材材質について
4. 切削抵抗について
5. 表面粗さと送り速度について

対 象 者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	旋盤（TAKISAWA:TAL-540N）、切削動力計、マイクロスコープ
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

旋盤加工技術

定　員	10名
受講料	13,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M351	4/17(月),18(火)[2日間]	各日9:00～16:00
4M352	11/21(火),22(水)[2日間]	

訓練内容

汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化・最適化（改善）に向けた加工実習をとおして、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する技能・技術を習得します。

1. 心出し作業、工具取付け
2. 各条件設定
3. 旋削加工方法
4. 荒加工・仕上げ加工（加工工程について）

対象者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	旋盤（TAKISAWA:TAL-540N）
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

フライス加工の理論と実際

定　員	8名
受講料	12,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M041	4/25(火),26(水)[2日間]	各日9:00～16:00
4M042	9/28(木),29(金)[2日間]	

訓練内容

フライス加工の理論を理解し、適切な加工条件の設定が行える能力を習得していきます。フライス加工における理論と実際の相違点など、実習をとおして理解し、問題解決ができるようにしていきます。

1. フライス加工概論
2. フライス加工３条件
3. 工具材質と被削材材質について
4. エンドミルにおける加工の特徴
5. 切削抵抗
6. 表面粗さと送り速度について

対象者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	フライス盤（IWASHITA:2VB）、切削動力計、マイクロスコープ
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

フライス盤加工技術

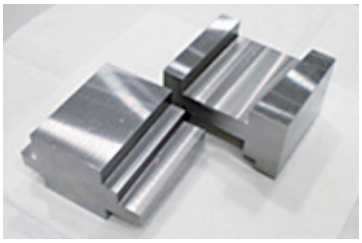
定　員	8名
受講料	14,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M371	4/27(木),28(金)[2日間]	各日9:00～16:00
4M372	12/4(月),5(火)[2日間]	

訓練内容

汎用機械加工の生産性向上をめざして、効率化・最適化（改善）に向けた加工実習をとおして、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス盤作業に関する技能・技術を習得します。

1. フライス盤、バイスなどの精度確認
2. 六面体加工（セッティング時の問題点）
3. 各条件設定
4. エンドミル加工



対象者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	フライス盤（IWASHITA:2VB）
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

NC旋盤プログラミング技術

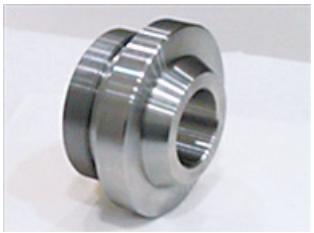
定　員	10名
受講料	9,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M051	5/18(木),19(金)[2日間]	各日9:00～16:00
4M052	10/19(木),20(金)[2日間]	

訓練内容

NC 旋盤加工に必要とされるプログラムに関する知識を習得するとともに、プログラム課題をとおして、工具の知識や加工方法の検討など、NC 旋盤プログラムに必要な技能・技術を習得します。

1. NC 旋盤の概要
2. 各種機能と応用
3. 各加工のプログラミング課題実習
4. NC 旋盤シミュレーションによるプログラムチェック



対象者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	CNC 旋盤（DMG 森精機 :NLX2000Y-500）、NC シミュレーション（NCVIEW）
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓
備　考	4M391・4M392 コースとのセット受講をお勧めします。

実施場所	ポリテクセンター愛媛

マシニングセンタプログラミング技術

定　員	10名
受講料	9,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M081	6/1(木),2(金)[2日間]	各日9:00～16:00
4M082	11/1(水),2(木)[2日間]	

訓練内容

MC 加工に必要とされるプログラムに関する知識を習得します。各オフセットに関する知識や実際のプログラム作成を、課題をとおして理解していきます。（FANUC の制御装置も含めて説明します。）

1. マシニングセンタ概要
2. MC のプログラムの知識
3. 各補正の概念と実際のプログラム
4. プログラム課題のシミュレーションによるチェック

対象者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	マシニングセンタ（OKUMA:MB-46VA OSP-P200）、NC シミュレーション（NCVIEW）
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓
備　考	4M401・4M402 コースとのセット受講をお勧めします。

実施場所	ポリテクセンター愛媛

NC旋盤加工技術

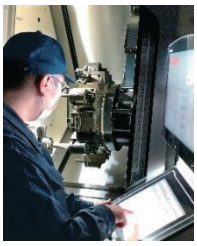
定　員	10名
受講料	15,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M391	6/28(水),29(木),30(金)[3日間]	各日9:00～16:00
4M392	12/6(水),7(木),8(金)[3日間]	

訓練内容

加工課題をもとに、プログラム作成と NC 旋盤の段取り（工具のセット、ワークのセットや座標系設定など）を行い、実際の加工まで行う内容です。実践的な NC 旋盤作業全般の技能・技術を習得します。

1. 加工課題の検討とプログラミング
2. NC 旋盤のセッティングとプログラムチェック
3. 実加工
4. プログラムの変更と加工精度のチェック



対象者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	CNC 旋盤（DMG 森精機 :NLX2000Y-500）、NC シミュレーション（NCVIEW）
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓
備　考	4M051・4M052 コースとのセット受講をお勧めします。

実施場所	ポリテクセンター愛媛

マシニングセンタ加工技術

定　　員	10名
受 講 料	15,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M401	7/5(水),6(木),7(金)[3日間]	各日9:00～16:00
4M402	2/7(水),8(木),9(金)[3日間]	

訓練内容

加工実習をとおして、工具・取付具、ワーク座標系等に関する知識と実際の段取り作業のポイントや実機でのプログラムチェック、加工条件のチェックなどを行い、MC 加工に必要な技能・技術を習得します。

1. MC の段取り（座標系設定と工具の設定）
2. 各オフセットに関する知識など
3. 実機によるプログラムチェック
4. 加工課題実習

対 象 者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	マシニングセンタ（OKUMA:MB-46VA、OSP-P200）、NC シミュレーション（NCVIEW）
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓
備　　考	4M081・4M082 コースとのセット受講をお勧めします。

実施場所	ポリテクセンター愛媛

精密平面研削加工技術

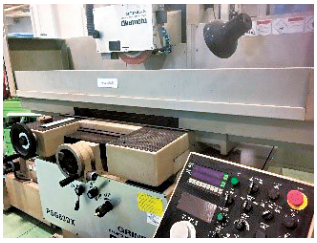
定　　員	8名
受 講 料	23,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M411	1/30(火),31(水),2/1(木)[3日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

機械加工の生産性の向上をめざして、研削加工実習を行います。この実習をとおして要求される条件を満足するために必要な知識、条件、加工方法等の研削作業に関する能力を習得していきます。

1. 研削盤作業法
2. 砥石の種類と特性
3. 研削加工条件について
4. 研削加工実習
5. 研削の検証と評価



対 象 者	機械加工業務に従事する方
主な使用機器	平面研削盤(Okamoto:PSG63DX)
持 参 品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、保護メガネ、筆記用具、関数電卓

金属加工 / 成形加工

実施場所	ポリテクセンター愛媛

被覆アーク溶接技能クリニック

定　　員	5 名
受 講 料	20,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M511	7/13(木),14(金)[2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

被覆アーク溶接の技能向上をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習をとおして被覆アーク溶接に対しての技能を補い、溶接条件について理解を深め、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。（中板・厚板）

1. 被覆アーク溶接の概要
2. 各種姿勢溶接作業
3. 溶接欠陥と対策

対 象 者	アーク溶接作業に携わっている方		
主な使用機器	パナソニック	持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備　　考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。 内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

定　　員	5名
受 講 料	26,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M531	7/27(木),28(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4M532	1/18(木),19(金) [2日間]	

訓練内容

溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたステンレス鋼の TIG 溶接作業の各種継手の溶接実習をとおして、技能向上に向けた適正な溶接条件に関する知識、技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。(1.5～3mm　板材)

1. ステンレス鋼種選定のポイント
2. すみ肉・突合せ溶接作業
3. 溶接欠陥と対策

対 象 者	TIG 溶接作業に携わっている方
主な使用機器	パナソニック、ダイヘン
持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備　　考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。 内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。

実施場所	ポリテクセンター愛媛

半自動アーク溶接技能クリニック

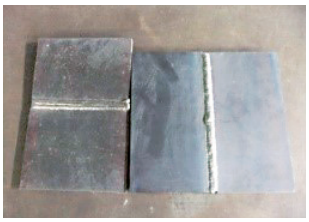
定　　員	5 名
受 講 料	23,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M521	1/11(木),12(金) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

半自動アーク溶接作業の技能向上をめざして、溶融池制御のための電流、電圧、速度などの各種溶接条件について理解を深め、それぞれの溶接施工時における問題点を把握し、自己確認を行いながら実践的技能及び作業要領を習得します。(中板・厚板)

1. 炭酸ガス半自動溶接の概要
2. 各種姿勢溶接作業
3. 溶接欠陥と対策



対 象 者	半自動アーク溶接作業に携わっている方		
主な使用機器	パナソニック	持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備　　考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。 内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック

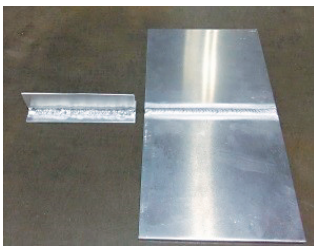
定　　員	5 名
受 講 料	26,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M541	1/25(木),26(金) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたアルミニウム及びその合金の TIG 溶接作業の各種継手の溶接実習をとおして、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。
(2 ～ 3mm　板材)

1. アルミニウム合金選定のポイント
2. すみ肉・突合せ溶接作業
3. 溶接欠陥と対策

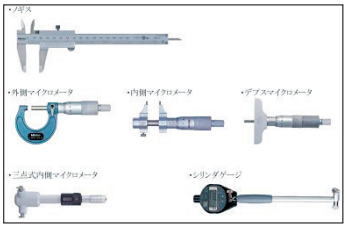


対 象 者	TIG 溶接作業に携わっている方		
主な使用機器	パナソニック、ダイヘン	持 参 品	作業服、作業帽、安全靴、保護具、遮光面、筆記用具
備　　考	各種板厚に応じた突合せ、すみ肉を適正な強度で出来るようになります。 内容は要望に合わせて若干の調整を行うことが可能です。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

精密測定技術（実践測定編）

定　員	10 名
受 講 料	9,500 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M301	4/11(火),12(水) [2日間]	各日9:00～16:00
4M302	11/9(木),10(金) [2日間]	
訓練内容	実践的な寸法測定実習をとおして、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能･技術を習得します。 1. 測定の重要性 2. ノギスの測定 3. マイクロメータの測定 4. ダイヤルゲージでの測定 5. 加工現場での測定の問題点	
対 象 者	検査・品質管理・機械部品加工・機械設計に従事する方	
主な使用機器	ノギス、外側マイクロメータ、内側マイクロメータ、デプスマイクロメータ、各ダイヤルゲージ、その他測定機器	持 参 品：筆記用具、関数電卓、作業服、作業帽
備　　考	4M011・4M012 コースとのセット受講をお勧めします。	

実施場所	ポリテクセンター愛媛

精密形状測定技術

定　員	10 名
受 講 料	11,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M311	4/19(水),24(月) [2日間]	各日9:00～16:00
訓練内容	幾何公差に必要となる形状測定について学んでいきます。特に真円度測定機で行える形状測定を中心に、表面粗さ測定機についても学びます。 1. 形状の測定概要 2. 真円度測定について 3. 表面性状の測定について	
対 象 者	検査・品質管理・機械部品加工・機械設計に従事する方	
主な使用機器	表面粗さ測定機、真円度測定機、その他測定機器	持 参 品：筆記用具、関数電卓

実施場所	ポリテクセンター愛媛

超音波探傷技術による欠陥評価

定　員	6 名
受 講 料	22,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M561	4/19(水),20(木) [2日間]	各日9:00～16:00
4M562	10/18(水),19(木) [2日間]	
訓練内容	超音波探傷試験検査の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた実践的な超音波探傷実習及び評価演習をとおして、実際に起こりうる検査・評価上での問題点の把握及び解決手法を習得します。 1. 超音波探傷試験理論 2. 垂直探傷の応用 3. 斜角探傷の応用 4. 欠陥の評価	
対 象 者	溶接作業に携わっている方・超音波探傷検査の実務を行っている方	
主な使用機器	USM-35XJE	持 参 品：筆記用具
備　　考	超音波探傷検査の実務の再確認（習熟）に最適です。	

実施場所	ポリテクセンター愛媛

精密測定技術（ばらつきの原因と対策）

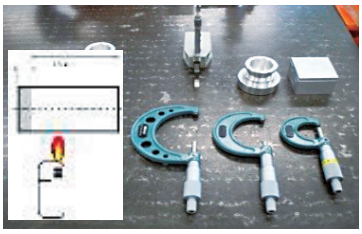
定　員	10名
受講料	10,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M011	6/15(木),16(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4M012	11/30(木),12/1(金) [2日間]	

訓練内容

精度、信頼性の高い測定を行うために必要な理論を活用し、正しい測定器の使用方法に関する知識を学びます。測定時のばらつきの原因と対策ができることにより、より精密で正確な測定ができる技能･技術を習得します。

1. 測定器に関する知識
2. 各種測定器の測定実習及び日常点検
3. 測定時のばらつきの要因
4. 各ばらつき要因に対する対策方法



対象者	検査・品質管理・機械部品加工・機械設計に従事する方		
主な使用機器	ノギス、マイクロメータ、ブロックゲージ、ダイヤルゲージ、オプチカルフラット、オプチカルパラレル、ダイヤルゲージテスタ、その他測定機器	持参品	筆記用具、関数電卓
備　考	4M301・4M302 コースとのセット受講をお勧めします。		

生産設備保全

実施場所	ポリテクセンター愛媛

生産現場の機械保全技術（実務編）

定　員	10名
受講料	21,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M141	11/13(月),14(火) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習をとおして、機械を構成する部品の損傷及びトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。

1. 機械保全概要とトラブル事例
2. 油空圧機器関係の保全
3. 伝達系保全
4. 締結に関する保全
5. 振動診断と保全
6. 現場保全の問題解決

※講師：竹野俊夫（高度ポリテクセンター）

対象者	生産現場の機械保全・機械設計・品質管理に従事する方
主な使用機器	作業工具一式、油圧装置一式、振動測定装置一式、回転装置一式
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、筆記用具、関数電卓
備　考	トラブル事例から機械要素部品の見方と保全方法を学びたい方に役立つ内容です。

実施場所	ポリテクセンター愛媛

生産現場の機械保全技術（事例・解決編）

定　員	10名
受講料	24,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4M131	1/22(月),23(火),24(水) [3日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

機械保全の現場力強化及び技能の継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械設備のメンテナンス方法を理解し、現場で起きるトラブル事例をもとにその原因について考察し、トラブルの解決策及びトラブルを発見するための設備の見方について習得します。

1. 機械の主要構成要素
2. 材料の機械的性質と検査
3. 転がり軸受けの損傷と原因対策
4. 歯車の損傷と原因対策
5. 油圧及び空気圧機器
6. 他社で発生した事例と解決方法
7. 成果発表及び確認

※講師：竹野俊夫（高度ポリテクセンター）

対象者	生産現場の機械保全・機械設計・品質管理に従事する方
主な使用機器	測定器、転がり軸受、歯車、潤滑油、設備診断システム
持参品	作業服、作業ズボン、安全靴、安全帽子、筆記用具、関数電卓
備　考	トラブル事例から機械要素部品の見方と保全方法を学びたい方に役立つ内容です。

【電気・電子系】

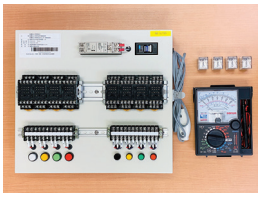
制御システム設計

実施場所	ポリテクセンター愛媛

有接点シーケンス制御の実践技術

定　　員	10名
受 講 料	9,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D151	4/24(月),25(火)[2日間]	各日9:00～16:00
4D152	6/5(月),6(火)[2日間]	
4D153	7/18(火),19(水)[2日間]	
4D154	12/5(火),6(水)[2日間]	

訓練内容	有接点シーケンス回路の設計・制作方法について、実際の回路組立作業（ON-OFF、自己保持、タイマー等）の実習をとおして習得します。 1. 有接点シーケンスの概要 2. 接続図の読み方、配線方法 3. 基本回路、自己保持回路 4. インターロック回路、タイマー回路		
対 象 者	シーケンス制御回路の設計・組立・配線業務に従事する方		
主な使用機器	リレー、タイマー、スイッチ、表示灯、工具等	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D011・012 コースとのセット受講をすると、電動機制御を習得できます。 4D051 ～ 054 コースとのセット受講をすると、PLC 制御を習得できます。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

シーケンス制御による電動機制御技術

定　　員	10名
受 講 料	9,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D011	6/7(水),8(木)[2日間]	各日9:00～16:00
4D012	12/7(木),8(金)[2日間]	

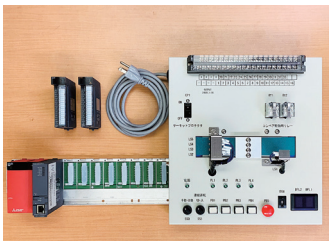
訓練内容	電動機の有接点リレーシーケンス制御による運転回路の設計、制御盤組立などの作業の効率化・改善を目指して、安全と品質に配慮した電動機制御の配線について、実習をとおして習得します。 1. 基本回路、自己保持回路 2. 誘導電動機の仕組み、主回路と制御回路の構成 3. 直入れ始動回路、正転逆転運転回路 4. Y 結線とΔ結線、Y- Δ始動回路		
対 象 者	シーケンス制御回路の設計・組立・配線業務に従事する方		
主な使用機器	制御盤、リレー、タイマー、電動機、工具等	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D151 ～ 154 コースとのセット受講をお勧めします。 4D051 ～ 054 コースを受講すると、PLC 制御も習得できます。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

PLC制御の回路技術

定　　員	10名
受 講 料	11,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D051	5/9(火),10(水) [2日間]	各日9:00～16:00
4D052	6/22(木),23(金) [2日間]	
4D053	7/20(木),21(金) [2日間]	
4D054	12/21(木),22(金) [2日間]	

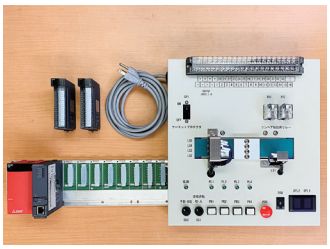
訓練内容	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化を目指して、PLC に関する知識、回路の作成、変更法と実践的な生産設備設計について、実習をとおして習得します。 1. 三菱 PLC の概要、構成、配線、有接点シーケンスとの比較 2. ラダープログラムの作成方法 3. 基本回路、自己保持回路、タイマー回路、カウンタ回路 4. 総合課題（ベルトコンベア実習盤を用いた制御）		
対 象 者	自動化設備やシーケンス（PLC）制御の設計業務に従事する方		
主な使用機器	パソコン、PLC（三菱 Q シリーズ）	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D201 ～ 204 コースを受講すると、応用的な制御を習得できます。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

PLC制御の応用技術

定　　員	10名
受 講 料	11,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D201	5/11(木),12(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4D202	6/26(月),27(火) [2日間]	
4D203	7/24(月),25(火) [2日間]	
4D204	1/15(月),16(火) [2日間]	

訓練内容	自動化システムの設計・保守業務における効率化・最適化を目指して、PLC の数値演算処理に関する知識と応用的な生産設備設計について、実習をとおして習得します。 1. PLC の概要、配線 2. PLC における数値の扱い、2 進数、2 進化 10 進数、ワードデバイス 3. 各種転送命令、比較命令 4. 加算、減算、乗算、除算命令		
対 象 者	自動化設備やシーケンス（PLC）制御の設計業務に従事する方		
主な使用機器	パソコン、PLC（三菱 Q シリーズ）	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D051 ～ 054 コースを受講された方、または同等以上の知識をお持ちの方にお勧めです。 4D161 ～ 163 コースを受講すると、タッチパネルでの制御も習得できます。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

PLCによるタッチパネル活用技術

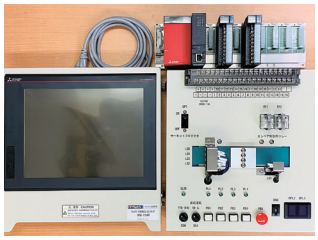
定　員	10名
受 講 料	11,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D161	6/29(木),30(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4D162	7/27(木),28(金) [2日間]	
4D163	1/18(木),19(金) [2日間]	

訓練内容

ライン設備機能の効率化・改善を目指して、生産現場で活用されているタッチパネルの効率的な画面設計と PLC のプログラミング方法について、実習をとおして習得します。

1. 概要（タッチパネルについて）
2. 画面設計（スイッチ、ランプ、コメント等）
3. タッチパネルと連携したプログラミング
4. 総合課題（ベルトコンベア実習盤を用いた制御）



対 象 者	自動化設備やシーケンス（PLC）制御の設計業務に従事する方		
主な使用機器	パソコン、PLC（三菱 Q シリーズ）、タッチパネル	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D201 ～ 204 コースを受講された方、または同等以上の知識をお持ちの方にお勧めです。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Java言語文法編）

定　員	10名
受 講 料	11,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D091	10/3(火),4(水) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

Java 言語でのシステム開発に必要なプログラミング手法について、Java 言語の文法を中心に、講義と実習をとおして習得します。

1. 開発環境について
2. 式と演算子
3. 配列
4. メソッド
5. 複数クラスを用いた開発

対 象 者	組込みソフトウェア開発業務に従事する方		
主な使用機器	統合開発環境（JDK、Eclipse、各種 Plugin 等）	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D101 とのセット受講をお勧めします。また、統合開発環境については変更になることがあります。 直接ポリテクセンター愛媛へお問い合わせください。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Java言語実践編）

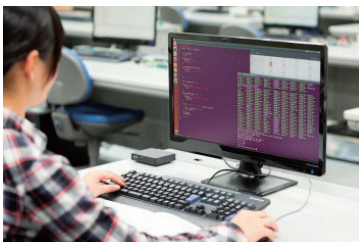
定　員	10名
受 講 料	8,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D101	10/5(木),6(金) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

Java 言語でのシステム開発に必要なプログラミング手法を、オブジェクト指向の機能を中心に、講義と実習をとおして習得します。

1. オブジェクト指向について
2. クラスとインスタンス
3. カプセル化、継承、多態性
4. その他の機能
5. 総括



対 象 者	組込みソフトウェア開発業務に従事する方		
主な使用機器	統合開発環境（JDK、Eclipse、各種 Plugin 等）	持 参 品	筆記用具、Java 文法編のテキスト
備　　考	4D091 とのセット受講をお勧めします。また、テキストについては 4D091 で使用するテキストを使用します。 詳しくは、直接ポリテクセンター愛媛へお問い合わせください。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

DX 対応コース

Javaによる組込みシステムのサーバサイドプログラム開発

定　員	10名
受 講 料	11,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D121	10/23(月),24(火),25(水) [3日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

組込み機器により計測したセンサ情報を、Web システムを経由して取得しブラウザで見える化します。システムを構築する中で、Web システムから組込み機器を制御するための知識と技術を習得します。

1. システムの概要
2. MVC モデルによるプログラミング
3. サーバーサイドハードウェア制御
4. システム構築実習

対 象 者	組込みソフトウェア開発業務に従事する方		
主な使用機器	統合開発環境、RaspberryPi、センサ	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D091、4D101 とのセット受講をお勧めします。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術（Python文法編）

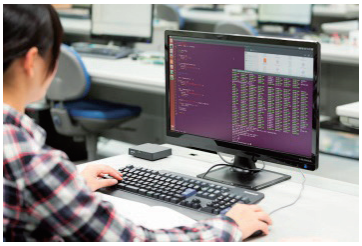
定　員	10名
受 講 料	11,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4D111	11/1(水),2(木) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

Python 言語でのシステム開発に必要なプログラミング手法について、Python 言語の文法を中心に、講義と実習をとおして習得します。

1. Python 言語の特徴
2. 開発環境について
3. クラス設計とプログラミング実習



対 象 者	組込みソフトウェア開発業務に従事する方		
主な使用機器	統合開発環境	持 参 品	筆記用具

通信設備・通信システム設計

実施場所	ポリテクセンター愛媛

DX 対応コース

製造現場におけるLAN活用技術

定　員	10名
受 講 料	10,500円/名

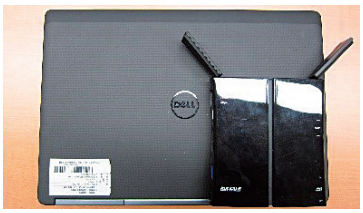
コース番号	日　程	実施時間
4D261	5/18(木),19(金) [2日間]	各日9:00～16:00
4D262	9/21(木),22(金) [2日間]	

訓練内容

TCP/IP プロトコルを含め、ネットワーク機器設定を行うために必要な知識や技術を習得します。

1. ネットワーク概要
2. プロトコル概要と設定
3. ネットワーク機器の役割と設定
4. 障害検知
5. LAN 構築実習

対 象 者	ネットワーク機器の設定、管理業務に従事する方		
主な使用機器	スイッチ、ブロードバンドルータ	持 参 品	筆記用具
備　　考	当コース受講後、4D211、4D271 を受講すると、さらに応用的な技術を身に付けることができます。		

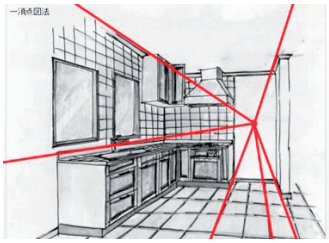
実施場所	ポリテクセンター愛媛		DX 対応コース
無線LANを用いたデータ伝送技術		定　　員	10名
		受 講 料	8,000円/名
コース番号	日　程	実施時間	
4D271	9/26(火),27(水) [2日間]	各日9:00～16:00	
訓練内容	無線 LAN ルータの設定、無線 LAN を導入する際の注意点やポイントを、無線を計測しながら習得します。 1. 無線 LAN の概要 2. 通信の計測 3. システム構築上のポイント 4. 無線 LAN を用いたシステム構築実習		
対 象 者	ネットワークシステム構築に従事する方		
主な使用機器	無線 LAN ルータ	持 参 品	筆記道具
備　　考	4D261・262 とのセット受講をお勧めします。		

電力・電気・通信設備工事

実施場所	ポリテクセンター愛媛		DX 対応コース
VLAN間ルーティング技術		定　　員	10名
		受 講 料	8,000円/名
コース番号	日　程	実施時間	
4D211	11/21(火),22(水) [2日間]	各日9:00～16:00	
訓練内容	ネットワークシステム構築に必要な各種機器とその機能並びに設定を行うために必要な各種コマンド投入スキル等を習得します。 1. L2　L3　各スイッチとルータの機能について 2. VLAN 構築（ポート VLAN　タグ VLAN）と VLAN 間ルーティング 3. ルーティング（スタティック、ダイナミック） 4. 小規模ネットワーク構築（3 拠点間ルーティング）		
対 象 者	ネットワークシステム構築に従事する方		
主な使用機器	Cisco 製 L2-SW、ルータ /L3-SW	持 参 品	筆記用具
備　　考	4D261・262 とのセット受講をお勧めします。		

【居住系】

建築計画 / 建築意匠設計

実施場所	ポリテクセンター愛媛		
インテリアパース作成実践技術		定　　員	10名
		受 講 料	8,000円/名
コース番号	日　程	実施時間	
4H191	10/3(火),4(水) [2日間]	各日9:00～16:00	
訓練内容	手描きによるインテリアパース図法の理解、課題の描画をとおして作成技法および指導方法を習得します。 1. パースの概要と図法について 2. インテリアの知識 3. インテリアパースの作図演習 4. 課題の確認 ※講師：インテリアコーディネーター　川上幸生（予定）		
対 象 者	住宅設計・住宅営業に従事する方　手書きパースによる技術向上を目指す方		
主な使用機器		持 参 品	筆記用具
備　　考	4H201 とのセット受講をお勧めします。テキスト「誰にでも描ける建築手描きパーステキスト」が別途必要となります。(2,200 円税込) セミナー初日に会場にてご購入ください。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

エクステリアパース作成実践技術

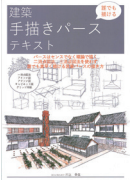
定　員	10名
受講料	8,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H201	10/25(水),26(木) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

手描きによるエクステリアパース図法の理解、課題の描画をとおして作成技法および指導方法を習得します。

1. パースの概要と図法について
2. エクステリアの知識
3. エクステリアパースの作図演習
4. 課題の確認



※講師：インテリアコーディネーター　川上幸生（予定）

対象者	住宅設計・住宅営業に従事する方　手書きパースによる技術向上を目指す方		
主な使用機器		持参品	筆記用具
備　考	4H191 とのセット受講をお勧めします。テキスト「誰にでも描ける建築手描きパーステキスト」が別途必要となります。(2,200 円税込) セミナー初日に会場にてご購入ください。		

実施場所	ポリテクセンター愛媛

実践建築設計2次元CAD技術（平面図編）

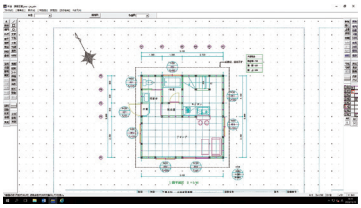
定　員	10名	
受講料	4H011	7,500円/名
	4H012	7,500円/名
	4H013	10,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H011	5/22(月),23(火) [2日間]	各日9:00～16:00
4H012	11/14(火),15(水) [2日間]	
4H013	1/13(土),14(日) [2日間]	

訓練内容

木造建築物の建築図面作成をとおして技術を習得します。

1. 概要と操作
2. コマンド操作演習
3. 簡易図面作図演習
4. 平面図作図演習



対象者	建築意匠設計、建築施工管理に従事する方		
主な使用機器	4H011・4H012 は Jw_cad、4H013 は AutoCAD を使用します。	持参品	筆記用具

実施場所	ポリテクセンター愛媛

実践建築設計2次元CAD技術（立面図、断面図編）

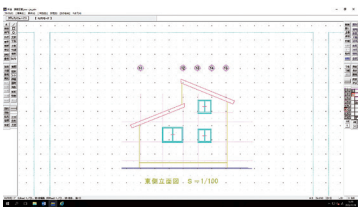
定　員	10名
受講料	7,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H021	5/24(水),25(木) [2日間]	各日9:00～16:00
4H022	11/16(木),17(金) [2日間]	

訓練内容

木造建築物の建築図面作成をとおして技術を習得します。

1. 使用コマンドの確認
2. 木造立面図の作図演習
3. 木造断面図の作図演習



対象者	建築意匠設計、建築施工管理に従事する方		
主な使用機器	Jw_cad	持参品	筆記用具

実施場所	ポリテクセンター愛媛

実践建築設計3次元CAD技術（設計図面とプレゼンテーション編）

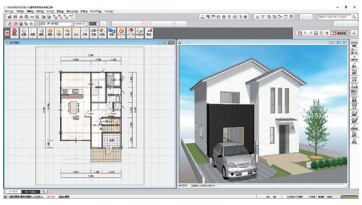
定　員	10名	
受講料	4H131	7,500円/名
	4H132	7,500円/名
	4H133	10,000円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H131	4/19(水),20(木)[2日間]	各日9:00～16:00
4H132	10/19(木),20(金)[2日間]	
4H133	1/27(土),28(日)[2日間]	

訓練内容

木造建築物のプラン作成、専用ソフトによるパース作成、プレゼンテーション手法を習得します。

1. 設計条件の確認
2. 配置図・平面図等のプランニング
3. 3D モデリング作成
4. 各種図面の作成およびパース作成
5. プレゼンテーションボード作成



対象者	建築意匠設計業務に従事する方		
主な使用機器	ARCHITREND ZERO	持参品	筆記用具

実施場所	ポリテクセンター愛媛

実践建築設計3次元CAD技術（天空率編）

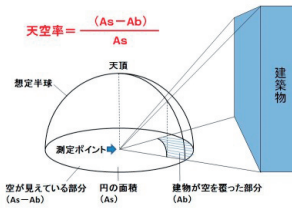
定　員	10名
受講料	7,500円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H151	5/17(水),18(木)[2日間]	各日9:00～16:00
4H152	11/21(火),22(水)[2日間]	

訓練内容

専用 CAD ソフトを用いた日影図・天空図の作成技術および天空率の検討に必要な知識を習得します。

1. 設計条件の確認
2. 日影図、天空率の概要確認
3. 各図面の作成（下記の検討用）
4. 日影図、天空図の作成
5. 天空率による検討



対象者	建築意匠設計業務に従事する方		
主な使用機器	ARCHITREND ZERO	持参品	筆記用具

木材加工 / 建築部材加工

実施場所	ポリテクセンター愛媛

木造階段の施工技術

定　員	10名
受講料	22,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H221	9/30(土),10/7(土),10/14(土)[3日間]	各日9:00～17:00

訓練内容

廻り階段の墨付け・加工をとおして、実践的知識・技術を習得します。

1. 階段の概要
2. 図面読解
3. 階段割の計算、段数の計算
4. 墨付け・加工
5. 組立

※講師：一級建築大工技能士　深田登生男（予定）

対象者	木造建築物の施工作業に従事する方　階段施工の技術・技能習得を目指す方		
主な使用機器	トリマ、小型ミゾキリ、手工具	持参品	大工道具一式、筆記用具
備　考	施設側で用意可能な道具もありますので、事前にご確認ください。		

居住系

実施場所	ポリテクセンター愛媛

木材加工技術における問題解決法と品質の向上

定　　員	10 名
受 講 料	21,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H211	8/19(土),26(土),9/2(土) [3 日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

柱建て四方転びの墨付け・加工をとおして、実践的知識・技術を習得します。

1. 柱建て四方転びの概要
2. 図面読解（加工図面の読解、各部仕口の詳細）
3. 原寸図作成
4. 墨付け・加工

※講師：一級建築大工技能士　深田登生男（予定）

対 象 者	木材加工作業に従事する方　四方転びの技術・技能習得を目指す方		
主な使用機器		持 参 品	大工道具一式、筆記用具
備　　考	施設側で用意可能な道具もありますので、事前にご確認ください。		

建築施工

実施場所	ポリテクセンター愛媛

木造住宅における耐震補強工事実践技術
（古民家（伝統構法）の改修編）

定　　員	10 名
受 講 料	8,000 円/名

コース番号	日　程	実施時間
4H271	8/23(水),24(木) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

構造形式の違いに関する講義、課題演習をとおして、古民家改修に関する知識を習得します。

1. 在来工法と伝統構法の構造的な違い
2. 伝統構法の特徴と部材
3. 耐震構造について
4. 古民家の改修にかかわる課題演習

対 象 者	木造住宅の耐震診断・補強工事業務に従事する方		
主な使用機器		持 参 品	筆記用具

実施場所	ポリテクセンター愛媛

コンクリート型枠施工の実践技術

定　　員	10 名
受 講 料	15,000 円/名

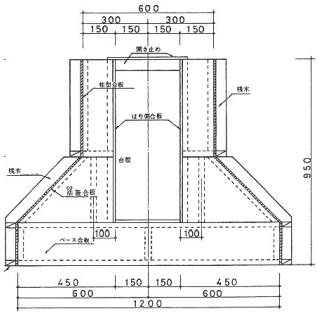
コース番号	日　程	実施時間
4H251	6/6(火),7(水) [2日間]	各日9:00～17:00

訓練内容

型枠施工実習をとおして、型枠の実践的な加工および組立の知識を習得します。

1. 型枠施工の概要
2. 施工図の読解
3. 型枠の拾い出し
4. 墨付け・加工
5. 組立

※講師：一級型枠施工技能士　友澤節男（予定）



対 象 者	コンクリート型枠施工業務に従事する方		
主な使用機器		持 参 品	型枠大工道具一式（可能であれば）、筆記用具
備　　考	施設側で用意可能な道具もありますので、事前にご確認ください。		

居住系

建築設備工事

実施場所	ポリテクセンター愛媛

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

定員	10名	
受講料	4H511	7,000円/名
	4H512	9,000円/名

コース番号	日程	実施時間
4H511	（平日コース） 4/26(水),27(木) [2日間]	各日9:00～16:00
4H512	（土曜コース） 2/10(土),17(土) [2日間]	

訓練内容

空気調和設備工事の現場力強化及び技能・技術継承を目指し、空調機器（空冷式エアコン）取付工事実習をとおして、欠陥や問題点を未然に予測し、防止するための施工技術を習得します。

1. フレア加工、冷媒配管のナット接続
2. エアコンの取付、冷媒配管真空乾燥
3. 冷媒充填、冷媒漏洩試験
4. 試運転
5. 性能評価とまとめ

対象者	空気調和設備工事の施工作業に従事する方
主な使用機器	空冷式エアコン、真空ポンプ、フレアツール、ゲージマニホールド、トルクレンチ
持参品	筆記用具、作業服、作業帽

実施場所	ポリテクセンター愛媛

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術 New

定員	10名	
受講料	4H521	8,000円/名
	4H522	10,000円/名

コース番号	日程	実施時間
4H521	（平日コース） 5/23(火),24(水) [2日間]	各日9:00～16:00
4H522	（土曜コース） 1/20(土),27(土) [2日間]	

訓練内容

給排水設備における
・給水管（鋼管・塩ビ管）の施工技術、
・排水管の仕組みを衛生器具（洋式トイレ）の施工技術をとおして習得します。

1. 使用する工具の概要
2. 設備図の見方
3. 給水管（鋼管・塩ビ管）施工実習
4. 水圧テスト・トラブル対処法

対象者	管工事における施工・施工管理・営業において、施工技術を必要とされる方
主な使用機器	ねじ切り機、パイプバイス、塩ビカッター、金鋸、リーマ等を使用
持参品	筆記用具、作業服、作業用手袋

実施場所	ポリテクセンター愛媛

自動火災報知設備工事の施工・保守技術

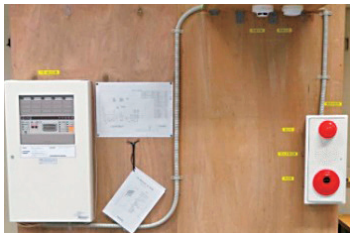
定員	10名
受講料	9,000円/名

コース番号	日程	実施時間
4H531	9/13(水),14(木) [2日間]	各日9:00～16:00

訓練内容

自動火災報知設備の施工や保守に必要な技術（不具合時の不良個所の探索等）について実機を使用して習得します。平面図や系統図の作成から配線を行い、感知器の追加や仕様変更を実施することにより応用作業についても学びます。

1. 自動火災報知設備の立面系統図を読み取りし、線種、心線数を確定（設計）
2. 実機を使用して、実配線を実施（施工説明書を参照）
3. 配線完了後に各種試験を実施（取扱説明書を参照）

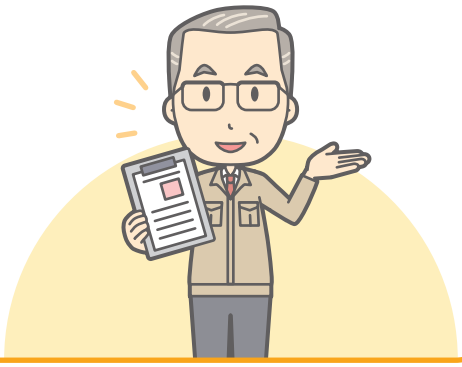


対象者	防災設備工事・管理業務に従事する方		
主な使用機器	ニッタン製Ｐ型１級盤（施工説明書・取扱説明書）	持参品	筆記用具
備考	実機を用いた配線課題を行うことで、配線方法や系統図の理解が深まります。		

能力開発セミナーを受講された皆様の声です

【事業主の声】

- セミナーを受講することで、本人のレベルアップへの意識付けになると思いました。
- 工程の見直しや整理、無駄の発見が出来ました。また、仕上げるまでの責任感が向上しました。
- 自己流だった旋盤作業が、セミナーで指導を受けたことにより、効率よく行えるようになりました。技術力が向上した旋盤技術者が増えたことで、治具の製作などにもスピーディーに対応出来るようになりました。
- 受講後は、指導の理解が進み、作業改善がみられました。
- 受講者の上司に確認したところ「指導に対する理解が良い」との評価がありました。
- 業務を進めていくうえでのCAD操作や見方を学んだことでOJT時間の短縮につながりました。
- 製造現場に配属されてからOJTで作業を覚えてきた作業者は、個々の作業の意味を理解できない場合があり応用力に不安がありましたが、今回のセミナーで理論立てた知識を得た事で、新たな加工に対する応用力が向上しました。



【受講者の声】

- 説明が分かりやすく理解を深めることが出来ました。自分のスキルを高めるために、今回とは違う内容のセミナーにも参加していきたいと感じました。
- 社員教育に有効だと感じました。見よう見まね、なんとなくこうだろう、と思っていたことの裏づけが取れた気がします。
- 実際の機器を見て、触れて、体験して、よく理解できました。社内で測定していた方法に間違いがあったことがわかりました。
- 今まで、もやもやしていたことがすっきりしました。
- 実験を見ることができて、計算だけではわからないことがわかってよかったです。
- 新たなCADを学ぶことができたので、職場での使用に私自身も職場の人も期待しています。すごく良い施設だと思うので今後、学生や在職者の方、離職者の方にも知っていただき、私同様に知識を身に付けてほしいと思いました。
- これまでに何度か実験計画法に取り組もうとしましたが、数式の多さに断念しておりました。ところが、今回の講座で既に体系的にまとめられていることがわかり、目からウロコが落ちる思いでした。特に実務においては、バラツキの大きそうなデータの評価に役立てそうに思えました。

よくあるご質問

受講申込みの前に、必ずご一読くださいますようお願いいたします。

Q1 受講申込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX、郵送または持参にてお申し込みください。

Q2 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基本的知識・技能を有する方としております。
ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。
セミナーガイドでご確認ください。

Q3 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A. 所定の条件を満たした方に訓練の修了証書を交付しており、そこに記載するためです。

Q4 コースの詳しい概要について聞けませんか？

A. 詳しい内容についてご質問がございましたら、当センターあてお問い合わせください。

Q5 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいのですか？

A. 「キャンセル待ち」としてお申込みを受け付けることが可能です。先にお申込みをされた方が「キャンセル」された場合に、順次電話またはFAX等でご連絡いたします。

Q6 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. 開講日の2週間（14日）前までに中止または日程変更をさせていただきます。
（コースによっては開講日の1か月前に中止または日程変更をさせていただく場合もあります。）
また、講師の都合等やむを得ない事情により、開催直前に中止または日程変更することもございますので、あらかじめご了承ください。
なお、中止したコースの受講料をお支払い済の場合には、返金させていただきます。

Q7 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更は、原則開講日前日まで対応できます。
受講者の変更をされる場合は、FAXまたは電話で連絡をお願いいたします。

Q8 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか？

A. 受講申込みしているコースを取消し(キャンセル)する場合は、コース開講日の8日前（土・日・祝日に当たる場合は、その前日）　の17時までにご連絡ください。この日を過ぎた取消し（キャンセル）や手続きがなされない場合は、受講料を全額ご負担いただくことになりますのでご注意ください。
受講のキャンセルをされる場合は、FAXまたは電話等で連絡をお願いします。
なお、既に受講料を振り込まれている方で、開講日の8日前の17時までにご連絡いただいたキャンセルにおいては受講料を返金いたします。

Q9 受講料支払い時期は？

A. 受講受付の後、請求書等をお送りします。
コース開始日の８日前までにお振込ください。銀行振込手数料は、お客様にご負担いただきます。

Q10 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？

A. お電話またはFAXでご連絡ください。

Q11 受講する際の服装・持ち物はどのようにすればよいですか？

A. 服装について、特に決まりはございませんが、「持参品」として作業服等が必要となるセミナーがありますので、セミナーガイドをご確認ください。

Q12 セミナー会場(教室)への案内はありますか？

A. 当センター本館１階の案内板でご確認いただけます。
また、事前にお送りしている「受講票」にも記載してあります。

Q13 駐車場はありますか？

A. 当センターには駐車場(無料)があり、ご利用いただけます。
駐車場での事故等については、責任を負いかねますのでご了承ください。

Q14 セミナーの修了証書の交付条件はありますか？

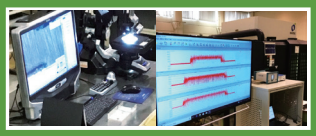
A. 修了証書は、出席時間が１２時間以上かつ訓練時間の80％以上等の場合に交付します。
なお、修了証書の再交付は出来ませんのでご了承ください。
※１２時間のセミナーは全て出席しないと修了証書の交付はできません。

Q15 セミナー会場で録音及び撮影してもよいですか？

A. 受講中の写真・ビデオ等の撮影・録音等は原則お断りしておりますので、ご了承ください。

高度ポリテクセンター

さらなる
スキルアップを目指すなら



実習例）切削条件を変えながら、加工中の工具への負荷を測定し、摩耗を観察することで、加工の見える化を行います。

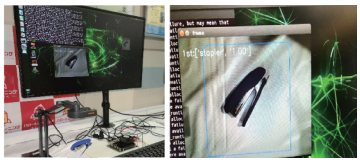
◆年間約７００コースの豊富なカリキュラム
◆経験豊富な講師陣による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

●金属材料の腐食対策
●プレス順送金型設計の要点
●高能率・高精度穴加工技術
●AI・画像処理技術＜集中育成コース＞
●ロボットシステム設計技術



実習例）独自のデータを用いた画像分離のAI（モデル）を作成します。

お問合せ先 043-296-2582（事業課）
所在地 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2
E-mail kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト　Twitter　YouTube

オーダーメイドセミナーのご案内

当センターでは、本ガイド掲載の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画・実施するオーダーメイドセミナーを承っています。

- 自社の生産現場に即した研修を実施したい
- 教育担当者や機器・場所が不足して研修が行えない
- 本ガイドにあるセミナーでは、日程が合わない
- 最寄施設で希望するセミナーが設定されていない（四国ブロック内の他施設では実施しているけど…）
- グループ会社全体で研修を行いたい

このような課題を抱えている皆様のサポートをします!

メリット

① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等の心配が不要です。

計画のポイント

① 本ガイドでご案内しているコースは全てオーダーメイドセミナーとして計画できます。（掲載していないコースについても、ご相談に応じています。）
② 定員は原則５名以上です。
③ 会場は原則、当機構施設となりますが、実施内容により出張セミナーにも対応できます。
④ 訓練時間（12 時間以上となります）や訓練日程、受講者数、講習内容等を含め、お気軽にご相談ください。
⑤ 費用（受講料）は、教材や諸経費を含めてご提示します。（出張セミナーの場合は、別途諸経費（講師の交通費等）が必要となります。）

①ご相談対応（内容、日程、受講者数等） → ②実施内容のご提案 受講料見積額の提示 → ③実施内容、受講料の確認 → ④受講料の請求とご入金 → ⑤セミナーの実施

施設利用サービスのご案内

従業員の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる場合に、施設の会議室、実習場、機械設備等をご利用いただけます。

① 事業主や事業主団体の皆様が行う社員教育、技能・技術研修等
② 各種技能検定やその準備講習
③ その他、公共施設として適切な目的として認められたイベント等

利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等

当センターにお問い合わせください。

注意点

① 承認された利用目的以外での利用はできません。
② 施設の利用に当たっては、火気や作業安全面に十分注意を払ってください。
③ 施設設備等を破損、又は消失した場合は、その損害を賠償していただきます。
④ ご利用中の一切の事故については責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
⑤ 勧誘・営業活動等のための利用はできません。
⑥ その他、ご不明な点はお問い合わせください。

講師派遣サービスのご案内

社員教育や研修等の必要に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。
訓練内容についても幅広い分野に対応することができ、施設内での実施だけでなく貴事業所へ出向いての実施も可能です。

利用に当たっての日程・時間・料金・手続き等

当センターにお問い合わせください。

注意点

① 講師派遣の費用については、指導員１人１時間当たり5,000円です。
② 事業所へ出向いて実施する場合は、交通費等の実費が別途かかります。
③ その他、ご不明な点はお問い合わせください。

人材開発支援助成金のご案内

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識及び技能の習得をさせるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する国の制度です。
当センターで実施する「能力開発セミナー」及び「生産性向上支援訓練」（次頁参照）は人材開発支援助成金を活用できる場合があります。貴社の計画的な人材育成に是非お役立てください。
詳しくは厚生労働省ホームページ又は下記お問い合わせ先にご確認ください。

愛媛労働局　職業対策課分室（助成金センター）　TEL：089-987-6370
＊申請様式のダウンロード等は WEB でも行えます。

生産性向上人材育成支援センターでは、

中小企業等におけるDX人材の育成

を支援しています！

現在、社会環境・ビジネス環境の変化に対応すべく、企業・組織を中心に社会全体のDX（デジタルトランスフォーメーション）が進んでいます。これに対応するためには、年代・職種を問わず、働き手一人ひとりがDXに参画し、デジタル技術を活用したプロセスの改善や、デジタルを活用しやすい組織づくりに取り組むことが重要となります。

生産性向上人材育成支援センターでは、生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から「DX対応コース」を選定し、中小企業・事業主団体等の“DX人材の育成”を支援しています。

DX対応コースの概要

生産性向上支援訓練カリキュラムモデルの中から、訓練目的・分野による分類とは別に、DX推進に向けたスタートコース、ネットワーク・セキュリティに関するコースを選定し、**共通領域**として設定しました。

また、DXに向けた**3つの課題**を設定し、それぞれの課題解決に対応したコースを選定・分類しています。

共通領域

DX推進に向けたスタートコース

⇒DXの推進に必要な知識や導入事例を知りたい

ネットワーク・セキュリティに関するコース

⇒社内ネットワークのセキュリティ対策を進めたい

3つの課題

デジタル化と新たな生活様式の課題への対応

⇒自社業務に適切なITツールを選定したい
⇒POSシステムを活用して売上げを伸ばしたい

業務プロセスの課題への対応

⇒システム化に伴うコストの考え方を知りたい
⇒物流全体の最適化・効率化を実現したい

ビジネスモデルの課題への対応

⇒IoTによるビジネス環境の変化や動向を知りたい
⇒システム開発に必要な発注者の役割を理解したい

※DX対応コースの一覧は、下記担当までお問い合わせください。

- **受講対象者**
  事業主の指示を受けた在職者の方
- **訓練日数・時間**
  おおむね1～5日（4～30時間）
- **受講料（1人あたり・税込）**
  2,200円～6,600円
- **訓練会場**
  自社会議室等を訓練会場とすることが可能です（講師を派遣します）

訓練受講までの流れ

課題や方策の整理	センター担当者が企業を訪問し、人材育成に関する課題や方策を整理します。
▼	
訓練コースのコーディネート	相談内容を踏まえて、課題やニーズに応じた訓練コースを提案します。
▼	
訓練受講	所定の期日までに受講料の支払い等の手続を行い、訓練を受講してください。

※相談内容によっては、少人数からでも受講できるオープンコースのご利用を提案する場合があります。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛媛支部
ポリテクセンター愛媛　生産性向上人材育成支援センター
〒791-8044 松山市西垣生町2184　TEL 089-972-0350　FAX 089-972-0950　ポリテク愛媛　検索

その他

受講のお申込みから実施までの流れ

お申込み

「能力開発セミナー受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、FAX または郵送でお申し込みください。

締め切り　原則として、**開講日の２週間（14 日）前までの受付**となります。

↓

受講票・請求書の発送

開講の２週間（14 日）前を目途に、「受講票」及び「請求書」を発送します。

↓

受講料のご入金

開講日の8日前までに、請求書明記の銀行口座に受講料をお振り込みください。
振込手数料はご負担願います。
また、受講料は消費税を含んでいます。

↓

セミナー受講

受講票、筆記用具、その他コースで指定されたものをご持参下さい。出席時間がコースの総訓練時間の 80％（総訓練時間が 12 時間の場合 100％）を満たしている場合は、修了証書を交付します。

＊セミナー終了後に、受講されたすべてのコースについて受講者及びその事業主の方に対して、「コース内容に関する満足度等のアンケート調査」へのご協力をお願いしています。

■受講取消（キャンセル）について

セミナー開講日の8日前（土日祝日にあたる場合はその前日）の 17 時までに、お知らせください。
それ以降の取消（キャンセル）やご連絡が無い場合は、受講料をご負担いただきます。

期間計算の具体的考え方

4/16	4/17	4/18	4/19	4/20	4/21	4/22	4/23	4/24	4/25
9日前	8日前	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	開講日
受講料振込後の取り消し（キャンセル）の場合、受講料返金		取り消し（キャンセル）の場合、受講料負担							受講料負担

■コースの中止・延期について

お申し込みが少数などの場合、コースを中止または延期させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。コース中止の場合、受講料は返金いたします。

セミナーのお問い合わせ、ご相談は、担当窓口までお願いします。

ポリテクセンター愛媛　訓練課　事業主支援係
TEL：089-972-0329　　FAX：089-972-0959

その他

ＦＡＸ：０８９-９７２-０９５９

※コピーしてご使用ください。

能力開発セミナー受講申込書

申込日：　　年　　月　　日

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構　愛媛支部
愛媛職業能力開発促進センター所長　殿

訓練内容と受講要件（ある場合のみ）を確認の上、下記の通り能力開発セミナーを申し込みます。

受講区分（※）	□ 会社からの指示による受講　　□ 個人での受講			
会社名				
業種			所属団体	
住所	〒			
連絡先	ＴＥＬ		ＦＡＸ	
申込担当者	氏名		所属	
従業員数	□1～29 人　□30～99 人　□100～299 人　□300～499 人　□500～999 人　□1000 人以上			

※受講区分の「会社からの指示による受講」を選択された場合は、後日、受講者の所属する会社の担当者の方あてに、アンケート調査への協力をお願いしております。
※受講区分の「個人での受講」を選択された場合は、ご自身の「住所」、「連絡先」を記入してください。

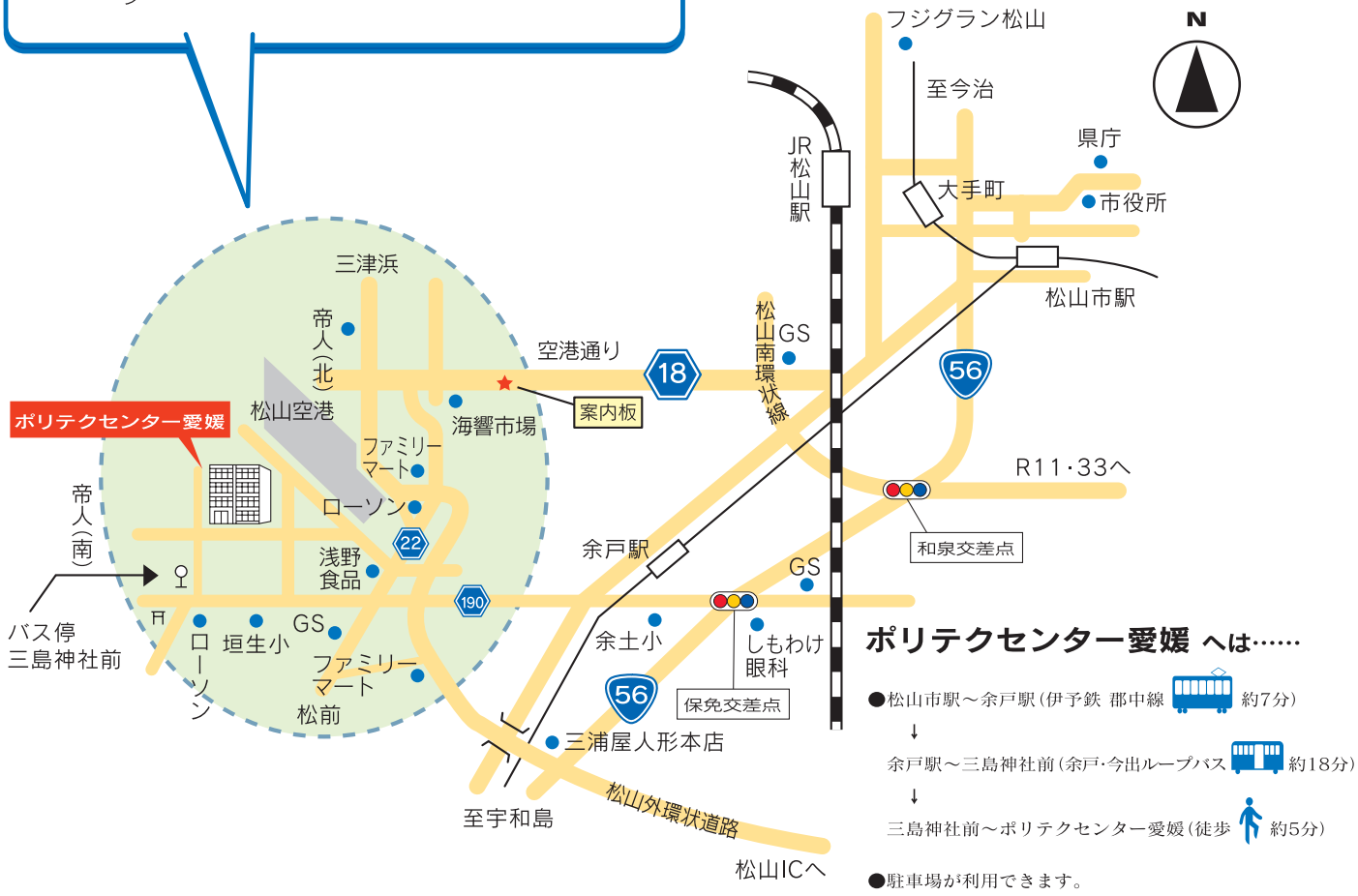
コース番号	コース名	受講者名	性別	生年月日（西暦）	就業状況（※）1 該当に○印	訓練に関する経験・技能等（※）2
		ﾌﾘｶﾞﾅ	男 女	年 月　日	１・２・３	
		ﾌﾘｶﾞﾅ	男 女	年 月　日	１・２・３	
		ﾌﾘｶﾞﾅ	男 女	年 月　日	１・２・３	
		ﾌﾘｶﾞﾅ	男 女	年 月　日	１・２・３	
		ﾌﾘｶﾞﾅ	男 女	年 月　日	１・２・３	

※1　受講者の就業状況（１.正社員　２.非正規雇用　３.その他（自営業等））
就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。
※2 訓練を進めるうえでの参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入ください（例：切削加工の作業に約５年間従事）。
（注）訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上において、ご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。

【個人情報保護について】
☆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」（平成 15 年法律第 57 号）を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
☆ご記入いただいた個人情報については能力開発セミナーの受講に関する事務処理（連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備）及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。受講区分欄の「会社からの指示による受講」を選択された方は、申込担当者様あてに送付いたします。

2023_EHIME_GUIDE

アクセス



ポリテクセンター愛媛 へは……

- 松山市駅～余戸駅（伊予鉄 郡中線 約7分）
- ↓
- 余戸駅～三島神社前（余戸・今出ループバス 約18分）
- ↓
- 三島神社前～ポリテクセンター愛媛（徒歩 約5分）
- 駐車場が利用できます。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛媛支部

ポリテクセンター愛媛（愛媛職業能力開発促進センター）

〒791-8044 松山市西垣生町2184

TEL 089-972-0329（訓練課 事業主支援係） FAX 089-972-0959

ホームページ https://www3.jeed.go.jp/ehime/poly/

ポリテク愛媛 検索

※検索サイトで見つかります。